

高等学校教育に関するアンケート調査

平成 2 4 年 1 0 月

広島県教育委員会

目 次

1	調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	中学校生徒・保護者対象アンケート・・・・・・・・	2
3	高等学校生徒・保護者対象アンケート・・・・・・・・	6
4	中学校，高等学校教員対象アンケート・・・・・・・・	12
資料（アンケート調査票）・・・・・・・・		19
■	高等学校教育に関するアンケート（中学校生徒・保護者用）	
■	高等学校教育に関するアンケート（高等学校生徒・保護者用）	
■	高等学校教育に関するアンケート（教員用）	

調 査 の 概 要

1 調査の目的

「広島県における今後の高等学校教育の在り方を検討する協議会」の議論に学校関係者の意見を反映するため。

2 実施期間

平成 24 年 10 月 1 日～10 月 22 日

3 調査対象

- ・国立高校 1 校，国立中学校 1 校，県立高校 31 校，市立高校 4 校，公立中学校 15 校の計 52 校
- ・それぞれの学校の 2 年生の生徒及び保護者並びに全教員

4 調査方法

- ・上記対象校に調査表を送付
- ・学校で配付・回収後，学校経営課に返信
- ・学校経営課で集計・分析

5 調査内容

- ・調査票は，中学校生徒・保護者用，高校生徒・保護者用，中学校・高校教員用の 3 種類を作成

6 回収数

(単位：人，%)

	中学校			高等学校			全体
	生徒	保護者	教員	生徒	保護者	教員	
アンケート対象者数	556	555	443	1,263	1,261	1,712	5,790
アンケート回答者数	538	443	404	1,239	1,028	1,512	5,164
回収割合	96.8	79.8	91.2	98.1	81.5	88.3	89.2

※広大附属高等学校の教員は高等学校に含む

7 調査結果の読み方

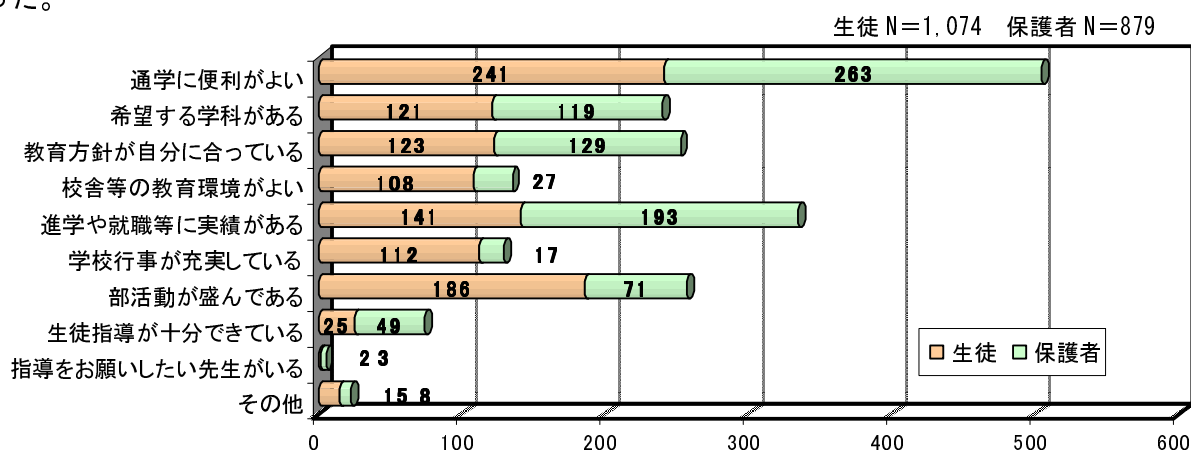
- ・グラフに表示してある「N」は，その設問に対する有効回答数（記載なし除く）を示している。
- ・円グラフのパーセンテージは，「N」の値を 100%としたときの項目ごとの割合を示している。
- ・設問内の回答選択肢の文章には，一部簡略化しているものがある。
- ・記述式の回答の文章には，一部簡略化しているものがある。

中学校生徒・保護者対象アンケート

☆広島県の高等学校教育の現状についてお聞きます。

【問１】あなた（あなたの子ども）が高校を選ぶ際に、重視するものについて、最も当てはまると思う選択肢を２つ選んでください。（有効回答率 99.5%）

■ 生徒、保護者とも「通学に便利がよい」が全体の 25.8%で最も多く、次いで多かったのは、生徒が「部活動が盛んである」であったのに対して、保護者は「進学や就職等実績がある」であった。



その他（自由記述の内容）

生徒

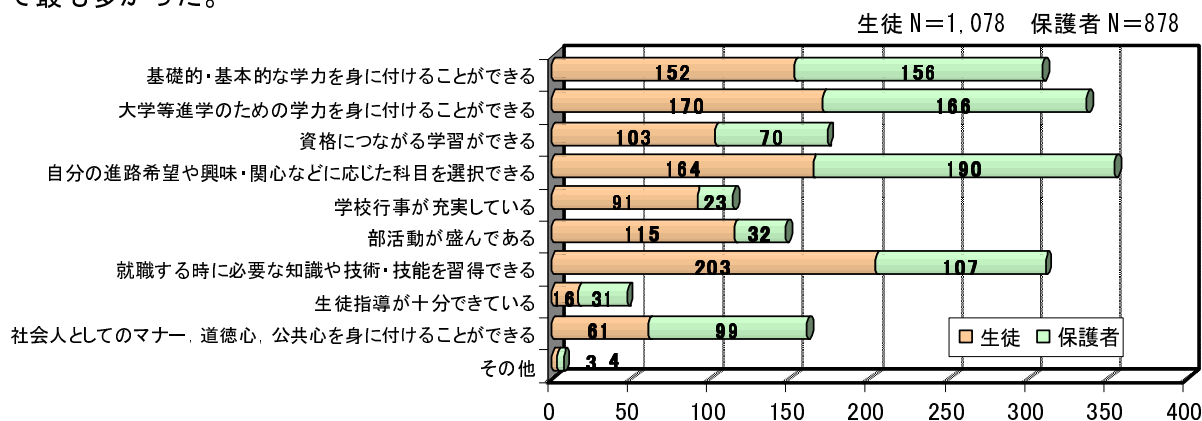
・ 1 番近い高校 ・ 就職しやすい高校 ・ 人気がある高校 ・ 校則が厳しくない高校

保護者

・ レベルの高い先生がいる高校 ・ できない子のためにちゃんとフォローがある高校

【問２】高校に期待することは何ですか。最も当てはまると思う選択肢を２つ選んでください。（有効回答率 99.7%）

■ 「就職する時に必要な知識や技術・技能を習得できる」と回答した生徒が 18.8%で最も多かったのに対して、保護者は「自分の進路希望や興味・関心などに応じた科目を選択できる」が 21.6%で最も多かった。



その他（自由記述の内容）

生徒

・ 楽しい高校生活 ・ 面白い先生がいること

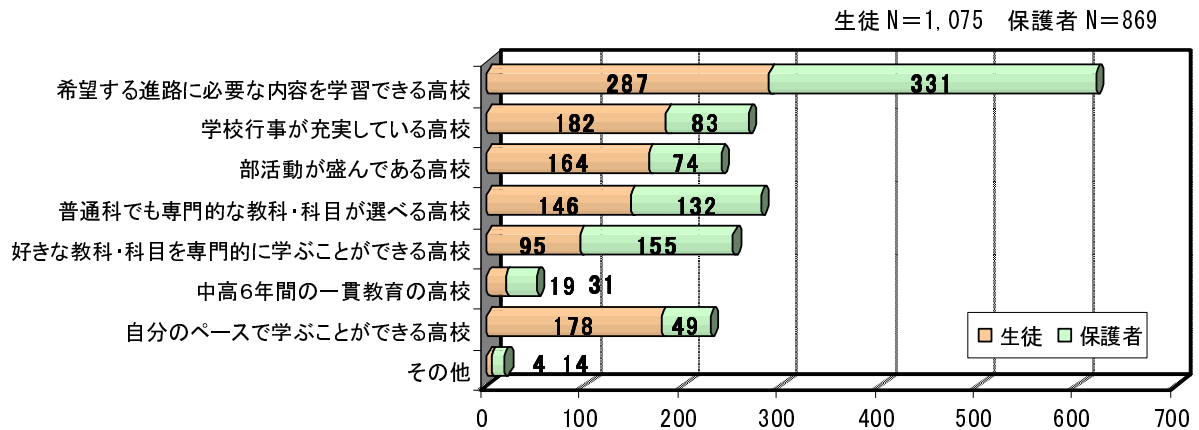
保護者

・ いじめ問題をしっかりと取り組んでいること

・ 生きていくためにたくましい心と身体を育てて欲しい

【問3】 どのような高校に魅力を感じますか。最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。
(有効回答率 99.8%)

■ 生徒、保護者とも「希望する進路に必要な内容を学習できる高校」が全体の31.8%で最も多く、次いで多かったのは、生徒が「学校行事が充実している高校」であったのに対して、保護者は「好きな教科・科目を専門的に学ぶことができる高校」であった。



その他（自由記述の内容）

生徒

・自由である高校 ・出会いが多くある高校

保護者

・教員と生徒間に信頼関係があり、大きな分岐点で何でも相談できる高校

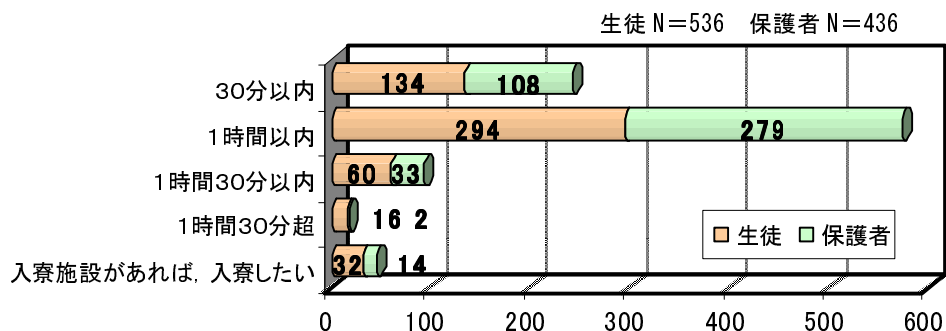
・子どもたちの意見が十分反映されている高校 ・施設が綺麗な高校

・生徒がのびのびと意欲的に学べる環境にある高校

・風紀指導がしっかりしている高校

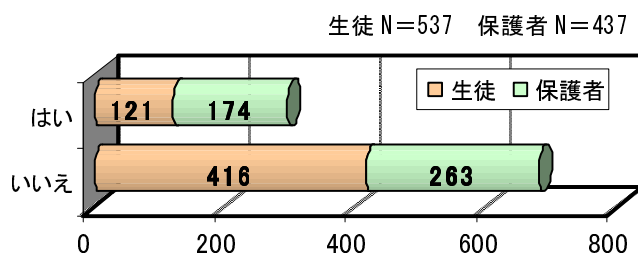
【問4】 自分が行きたい高校がある場合に、どれくらいの通学時間内であれば、進学を希望しますか。最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。(有効回答率 99.1%)

■ 生徒、保護者とも「1時間以内」が、全体の59.0%で最も多く、次いで「30分以内」であり、通学所要時間は1時間以内が望ましいと回答しているのは全体で83.8%であった。また、「入寮施設があれば、入寮したい」は4.7%であった。



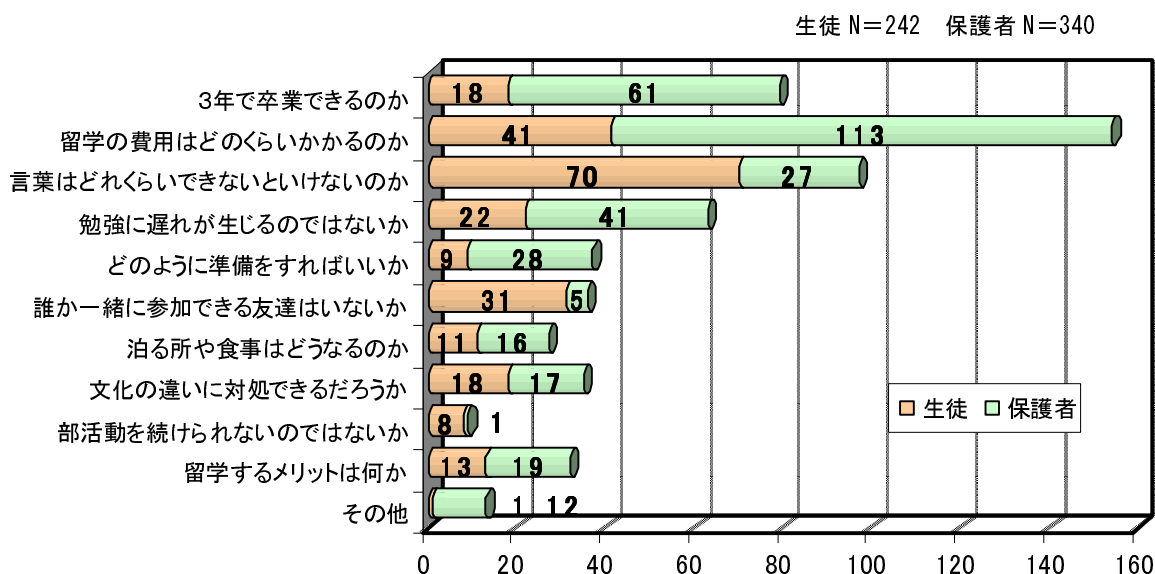
【問5①】海外留学（約1年間）について、可能なら高校生活中に外国へ留学したい（留学させたい）と思いますか。（有効回答率99.3%）

■ 生徒、保護者とも「留学したくない・留学させたくない」が全体の69.7%であった。また、生徒の77.5%が「留学したくない」と回答したのに対して、保護者は60.2%が「留学させたくない」という回答であり、留学に対する考え方の違いがあった。



【問5②】前の問で、「1 はい」と回答した方に伺います。留学について気になることは何ですか。最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。（有効回答率98.6%）

■ 「言葉はどれくらいできないといけないか」と回答した生徒が28.9%で最も多かったのに対して、保護者は「留学の費用はどのくらいかかるのか」が33.2%で最も多かった。



その他（自由記述の内容）

生徒

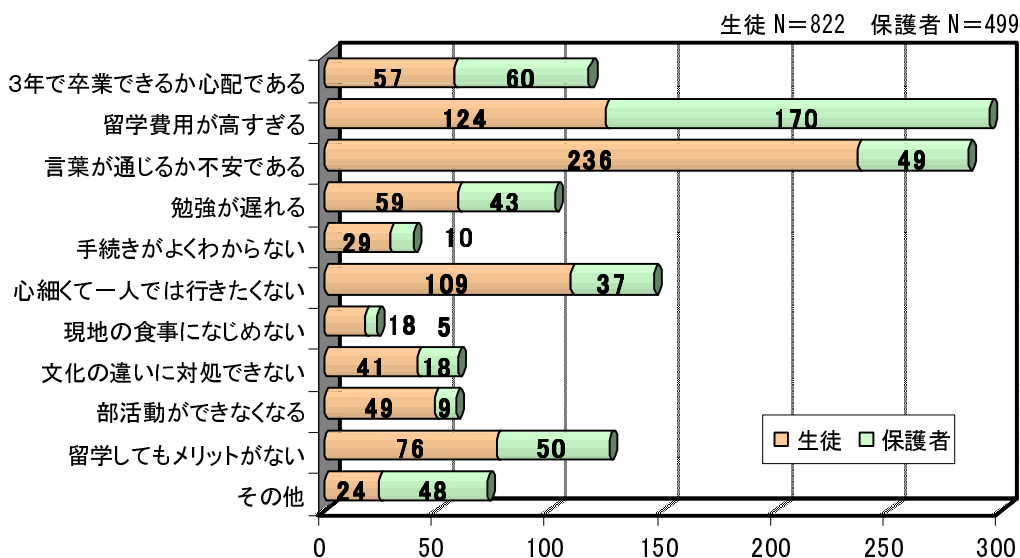
・食べ物

保護者

・留学先の治安 ・途中で帰国する場合の受け入れ体制 ・留学先は選択できるのか

【問5③】前の問で、「2 いいえ」と回答した方に伺います。外国へ留学したくない（留学させたくない）理由は何ですか。最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。
（有効回答率 97.3%）

■ 「言葉が通じるか不安」と回答した生徒が 28.7%で最も多かったのに対して、保護者は「留学費用が高すぎる」が 34.1%で最も多かった。



その他（自由記述の内容）

生徒

- ・何があるか分からないので怖い
- ・慣れない土地には行きたくない
- ・治安の問題
- ・国内に行きたい高校、大学がある
- ・友達と離れるのが嫌
- ・家族と過ごしたい
- ・日本から離れたくない

保護者

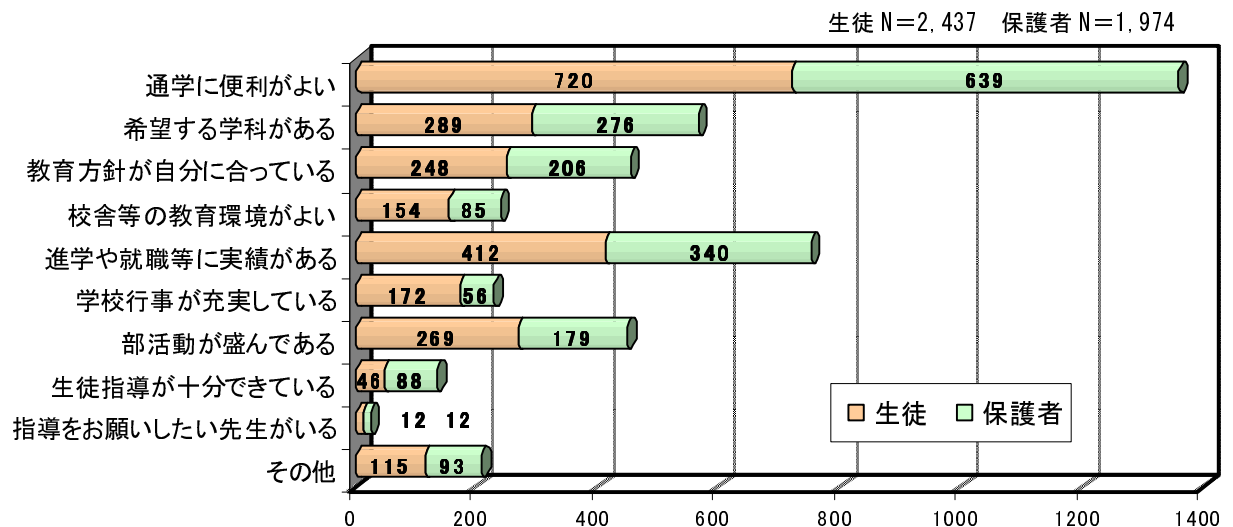
- ・大学在学中に留学すればよい
- ・留学の目的が見当たらない
- ・女の子なので心配
- ・高校時代には、まだ外国を経験する必要性をあまり感じず、大学生になってからで充分だと思える
- ・治安に対しての不安
- ・本人の意志がない
- ・帰国してからの受け入れ先や、特に学んだことを生かせる受け皿が充分でないと思う
- ・留学を考える前に基本的に勉強ができていないので、まずはそれをすべきだと思うので

高等学校生徒・保護者対象アンケート

☆広島県の高等学校教育の現状についてお聞きます。

【問 1】あなた（あなたの子ども）が高校を選ぶ際に重視したものについて、最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。（有効回答率 97.3%）

■ 「通学に便利がよい」が、高校選択の理由となる割合が最も多く、生徒、保護者合わせて全体の30.8%であった。



その他（自由記述の内容）

生徒

- ・ 兄、姉が通っている ・ 地元の高校 ・ 学力が自分のレベルに合っている
- ・ 家から近い ・ 親の勧め ・ 偏差値が自分に合っている ・ 受験がすぐ終わる
- ・ 学校の立地

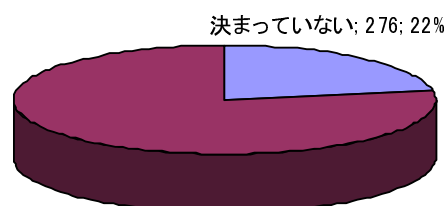
保護者

- ・ 自分の母校 ・ この学校に行きたいと本人の強い意向があったから
- ・ 地元唯一の高校 ・ 寮がある ・ 普通の高校より特色があると感じた
- ・ 子どもの学力に相応している ・ 私立より公立 ・ 資格を取らせるため

【問 2 ①】現時点で高校卒業後の進路希望が決まっていますか。（生徒のみ回答）（有効回答率 99.7%）

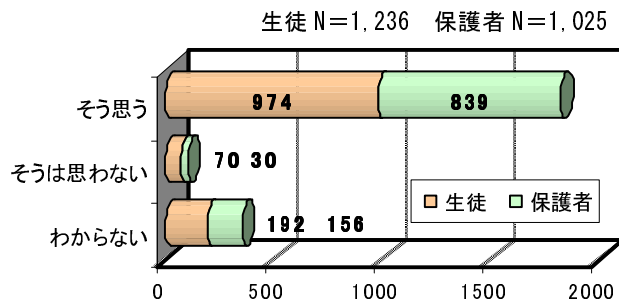
生徒 N=1,233

■ 高校2年生の時点で「進路希望が決まっている」と回答した生徒は77.6%であった。



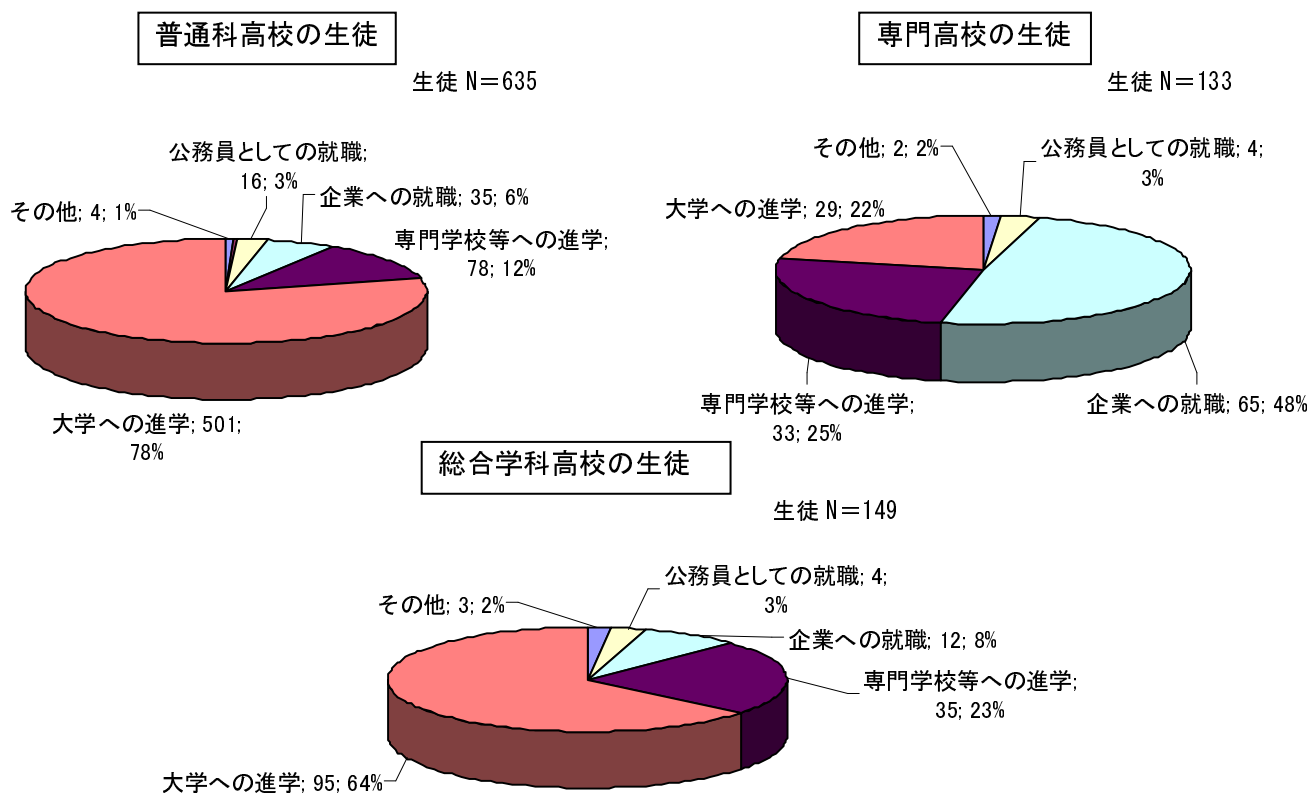
【問2②】あなた（あなたの子ども）が高校卒業後の進路を決める上で、高校の学習は役立つと思いますか。（有効回答率 99.7%）

■ 高校卒業後の進路を決める上で、「高校の学習が役立つ」と回答した生徒・保護者は全体の 80.2%であった。



【問2③】①で「決まっている」と回答した方に伺います。どのような進路を考えていますか。（有効回答率 98.5%）

■ 普通科の生徒の 78.9%，専門学科の生徒の 21.8%，総合学科の生徒の 63.8%が「大学への進学」を希望していると回答した。一方、普通科の生徒の 5.5%，専門学科の生徒の 48.9%，総合学科の生徒の 8.1%が「企業への就職」を希望していると回答した。

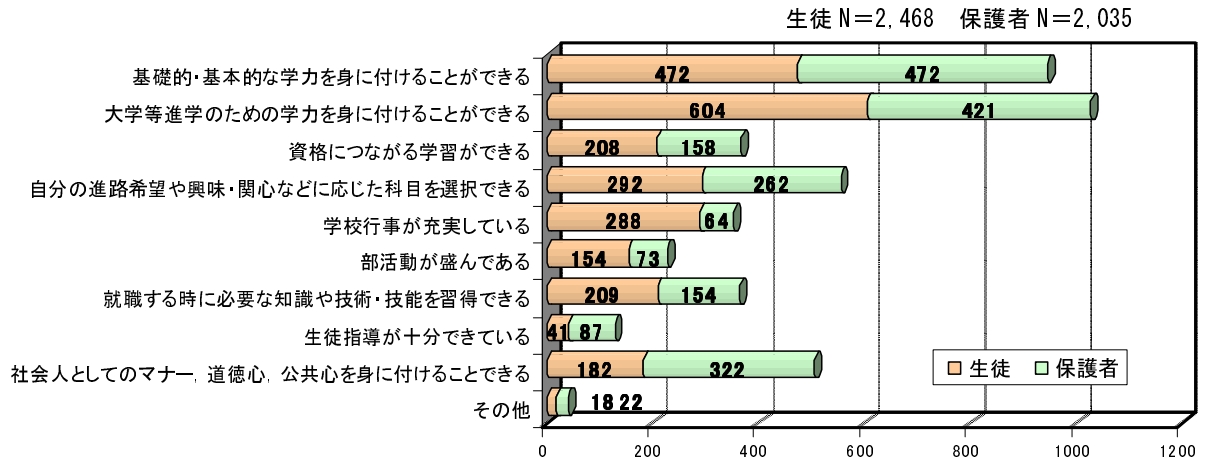


その他

- ・海上保安大学校 ・病院で働きながら、介護福祉士の資格を取得する
- ・海外へ行く

【問 3】 高校に期待することは何ですか。最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。
(有効回答率 99.3%)

■ 「大学等進学のための学力を身に付けること」と回答した生徒が 24.5%で最も多く、一方、保護者は「基礎的・基本的な学力を身に付けること」が 23.2%と最も多かった。



その他（自由記述の内容）

生徒

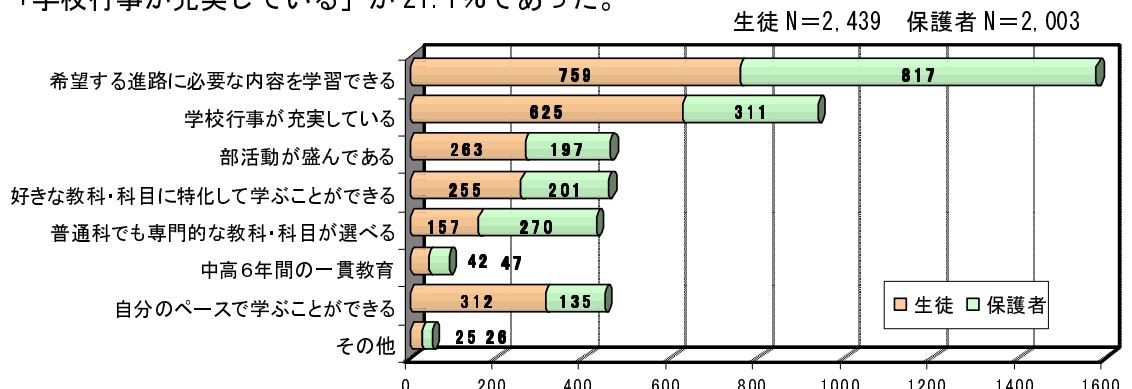
- ・高校生活の思い出が生涯強いものになること
- ・教師がしっかりしていること
- ・人間と関わることで様々な経験をする

保護者

- ・生徒が積極的に学ぶ意欲を持つための環境作りができること
- ・将来つき合っていける先生や友達にめぐり合えること
- ・色々な人と出会い、多様な人間関係を通して、人として磨かれていくこと
- ・中高一貫校であることのメリットをもっと前面に出すこと

【問 4】 どのような高校に魅力を感じますか。最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。
(有効回答率 98.0%)

■ 生徒、保護者とも、「希望する進路に必要な内容を学習できる」が全体の 35.5%で最も多く、次いで、「学校行事が充実している」が 21.1%であった。



その他（自由記述の内容）

生徒

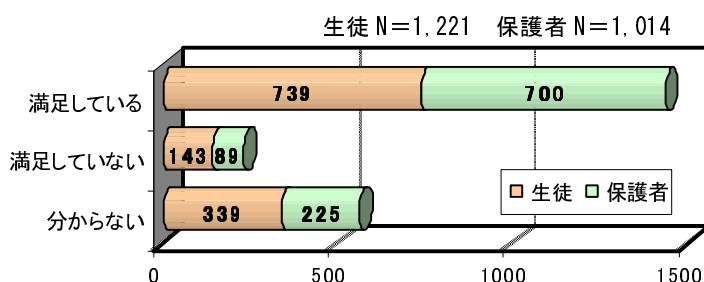
- ・通学に便利がよい高校
- ・生徒の意見を聞いてくれる高校
- ・進学率が高い高校
- ・設備が整っている高校
- ・親身になって接してくれる先生がいる高校

保護者

- ・学校周辺が緑豊かな環境である高校
- ・先生が生徒を真剣にしかること
- ・人間性を豊かにしてくれる学校
- ・あいさつや礼儀などがきちんとしている学校

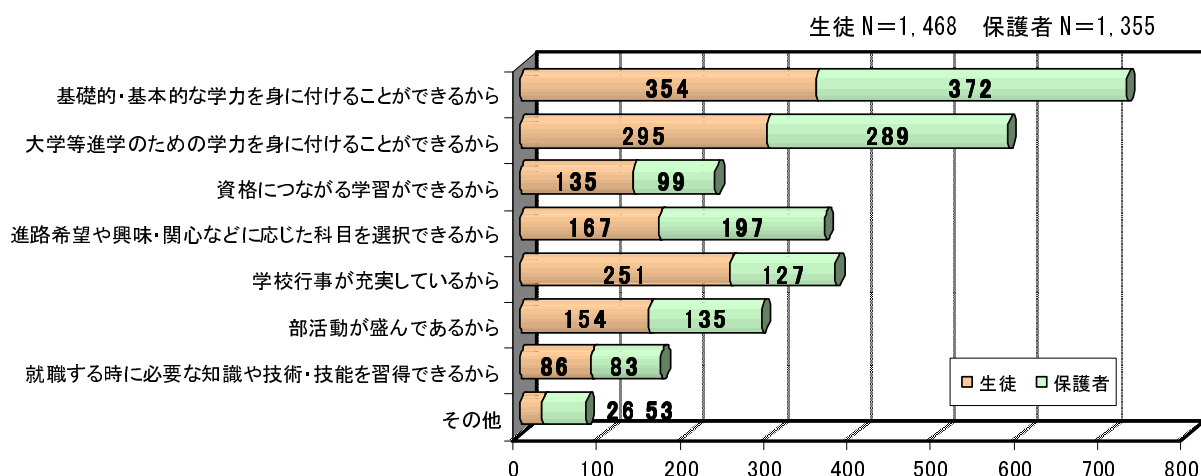
【問5①】今の高校に入学して満足していますか。(有効回答率 98.6%)

■ 生徒、保護者とも、「満足している」が全体の 64.4%で最も多く、次いで「わからない」が 25.2%であった。



【問5②】①で「1 満足している」と回答した方に伺います。回答した理由として最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。(有効回答率 98.1%)

■ 生徒、保護者とも、「基礎的な・基本的な学力を身に付けることができるから」が全体の 25.7%で最も多く、次いで「大学等のための学力を身に付けることができるから」が 20.7%であった。



その他（自由記述の内容）

生徒

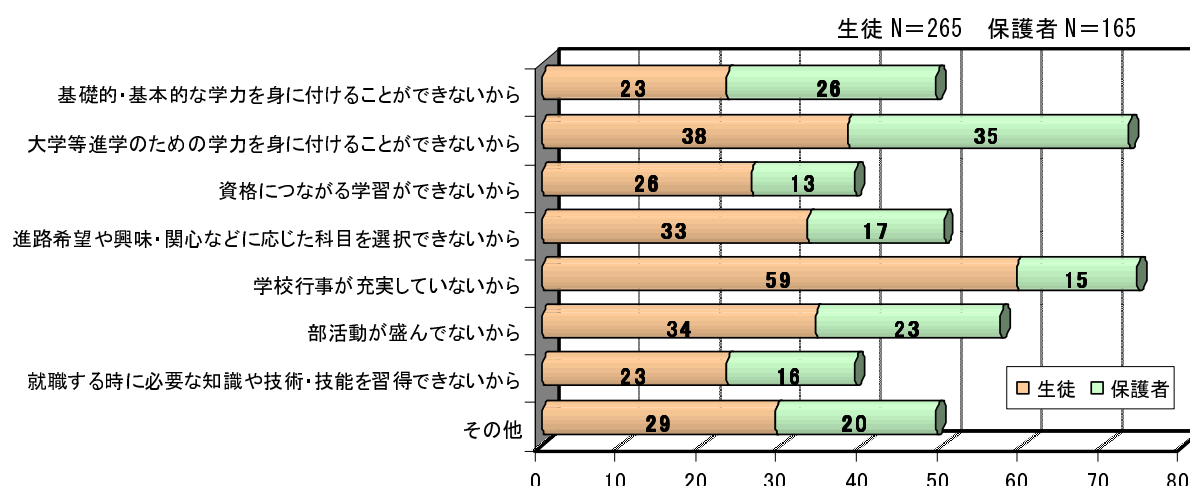
- ・自由な校風が気に入っている ・人数が少なく一人一人を見てもらえる
- ・先生の話はいつも納得させられるし、先生と生徒のつながりが深い
- ・素敵な先生や友達に出会えた
- ・自分が興味を持っていることを新たに見つけられた

保護者

- ・友達にも恵まれ、喜んで通っている ・先生が熱心
- ・生徒数が少ないので、全ての先生が生徒一人一人をよく理解してくれる
- ・校内イベントだけでなく、科学オリンピックや広域フォーラム等見学、参加する機会が与えられている。学校の積極性を感じる
- ・信頼し、安心して子どもを任せる事ができる先生が居る
- ・子どもの様子から学校生活に対する不安を感じないので、安心している。先生方の丁寧な指導のおかげだと思っている

【問5③】①で「2 満足していない」と回答した方に伺います。回答した理由として最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。(有効回答率 92.7%)

■ 生徒は、「学校行事が充実していないから」が22.3%で最も多く、保護者は「大学等のための学力を身に付けることができないから」が21.2%で最も多かった。



その他（自由記述の内容）

生徒

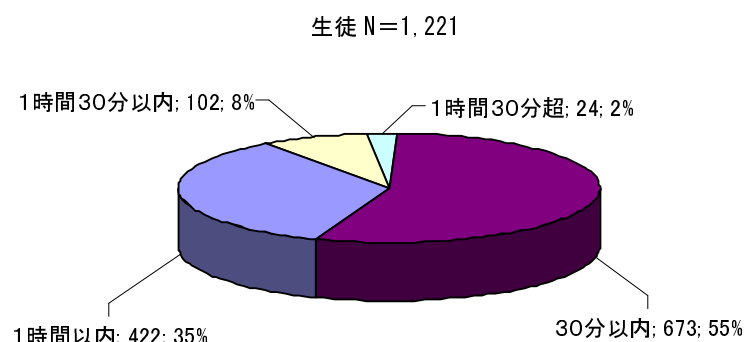
- ・学校の校則が厳しすぎる ・通学に時間がかかる ・設備がとても汚い
- ・自分のペースで学ぶことができない

保護者

- ・規則が厳しすぎて、自主性が育たない ・生徒への指導をしっかりしてもらいたい
- ・大学進学がすべてのように思える。そんなに国公立大学への進学者の人数が必要なのか
- ・教師に思いやりや熱意を感じられない
- ・部活に入っていると夏、冬休みに補習が受けられない

【問6①】高校への通学にかかる時間は、どれくらいですか。(生徒のみ回答) (有効回答率 98.5%)

■ 通学にかかる時間は「30分以内」が55.1%で最も多く、次いで「1時間以内」となっており、合わせて89.7%の生徒が、1時間以内で通学できる範囲の学校に通っていることが分かった。

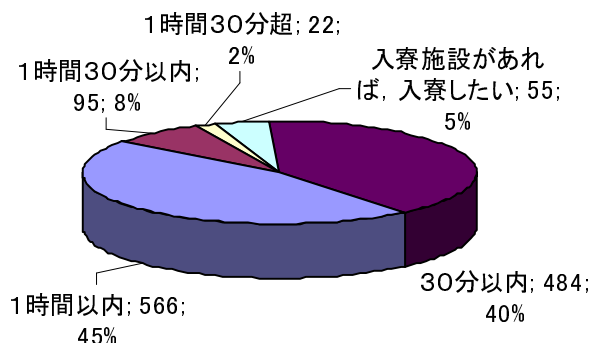


【問6②】もし、あなたが中学生に戻って高校を選ぶとしたら、自分が行きたい高校がある場合に、どれくらいの通学時間内であれば、進学を希望しますか。(有効回答率 81.7%)

■ 生徒、保護者とも、「1時間以内」が全体で 47.6%で最も多く、次いで「30分以内」であり、通学所要時間は1時間以内が望ましいと回答しているのは全体で 88.6%であった。また「入寮施設があれば、入寮したい」は 3.7%であった。

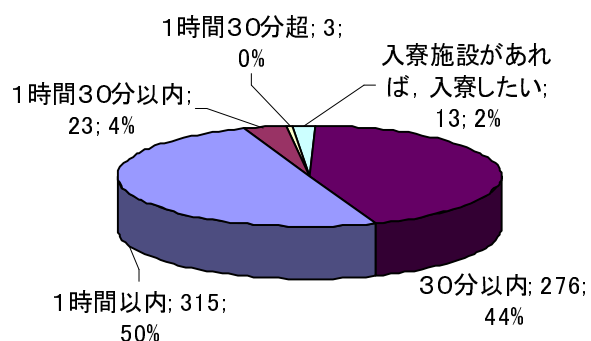
生徒

生徒 N=1,222



保護者

保護者 N=630

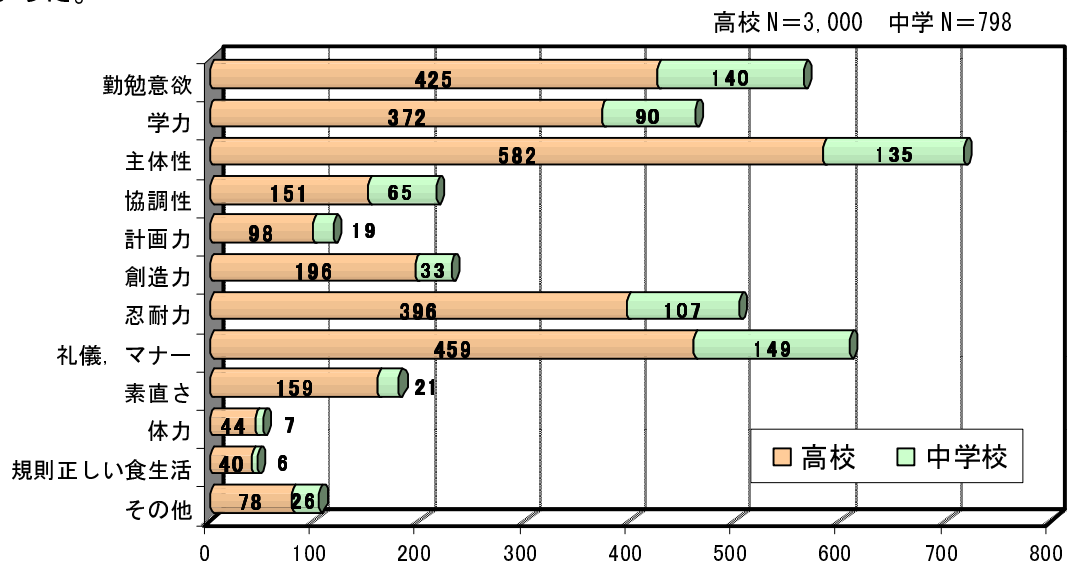


中学校・高等学校教員対象アンケート

☆広島県の高等学校教育の現状についてお聞きます。

【問１】今の高校生はどのような点を特に伸ばすべきだと思いますか。最も当てはまると思う選択肢を２つ選んでください。（有効回答率 98.5%）

■ 高校の教員は「主体性」が 19.4%で最も多く、中学校教員は「礼儀、マナー」が 18.7%と最も多かった。

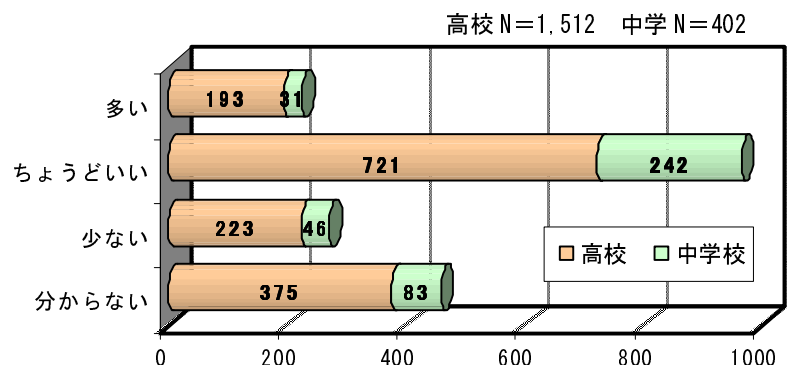


その他（自由記述の内容）

- ・コミュニケーション能力 ・自ら判断して行動する力 ・チャレンジ精神
- ・勝負強さ ・ディベート力 ・他者を思いやり、理解しようとする心
- ・社会のために何ができるかを考え、行動する力

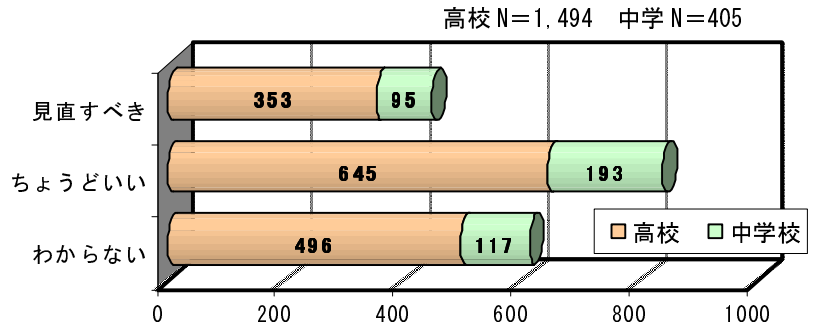
【問２】現在の公立高校の数（全日制 88 校）についてどのように思いますか。最も当てはまると思う選択肢を１つ選んでください。（有効回答率 99.3%）

■ 高校、中学校教員とも「ちょうどいい」が最も多く、全体の 50.3%であった。また、「多い」は 11.7%、「少ない」は 14.1%であった。



【問3①】現在の公立高校の普通科、専門学科及び総合学科の定員の割合（全日制）についてどのように思いますか。最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。[平成24年度の入学定員 普通科 11,120（64%）、専門学科 3,840（22%）、総合学科 2,400（14%）]（有効回答率 98.5%）

■ 高校、中学校教員とも「ちょうどいい」が最も多く、全体の44.1%であった。一方「見直すべき」は23.6%であった。



【問3③】前の問で、「1 見直すべき」と回答した方に伺います。どのように見直すべきであると思いますか。

■ 専門学科の定員を「増やすべき」と回答した人数が最も多く118人であった。また、それぞれの科ごとの見直しについての意見をまとめると、普通科、専門学科の定員を「増やすべき」と回答した割合が多かったのに比べ、総合学科は定員を「減らすべき」と回答した割合が多かった。

○普通科について

（増やすべき）

- ・生徒の普通科への進学希望が多く、また、将来へのはっきりした目標を持っていない生徒が多いという現実がある。

（減らすべき）

- ・普通科定員は減らす。進学指導を国公立に特化する公立高校はあってもよいが、その他の普通科は現実の社会ニーズに合う専門学科に特化し、私学とのすみ分けをはっきりさせるべき
- ・目的意識や志を持って普通科へ進学する生徒の実態を推測した際、普通科の定員を減らし、進学型専門学科の新設を検討してはどうか

○専門学科について

（増やすべき）

- ・就職及び進学を視野に入れ、多くの優秀な人材を送り出すために専門学科の定員を増やすべきと考える。地域の産業を支えるのは専門学科を卒業した生徒が大半を占めている。
- ・キャリア教育の推進を図る一方、工業、農業といった職業に関する専門学科の定員を拡大し、社会のニーズに応えるとともに、生きる力となる知識技能を身に付けられるようにしていくべきである

（減らすべき）

- ・専門学科の定員を減らす。役目が終わった学科等が多い
- ・多くの生徒が高校入学時の進路希望については、曖昧であり、普通科志向が強く、専門学科が普通科の受け皿になっている。

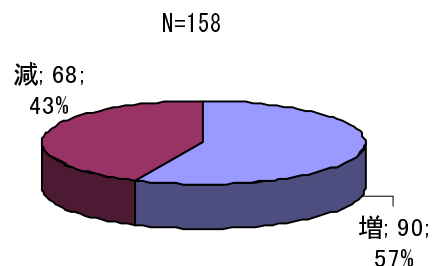
○総合学科について

（増やすべき）

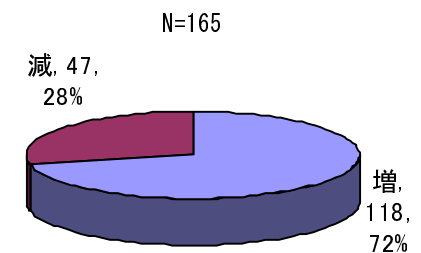
- ・普通科、専門学科の定員を減らして、総合学科の定員を増やす。総合学科の内容を進学系、各種専門学科系と多種多様にして、生徒の進路選択の幅を広げていただきたい

（減らすべき）

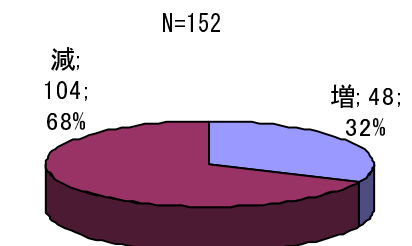
- ・限りなく普通科に近い総合学科の学校もあり、特色が見つけにくい
- ・総合学科の見直しが必要である。普通科の内容に近いところは普通科に専門学科の内容に近いところは専門学科にしてみたらよいのではないのか
- ・総合学科を減らして、専門学科を増やし、科内での履修科目に柔軟性をもたせる



■ 増 ■ 減



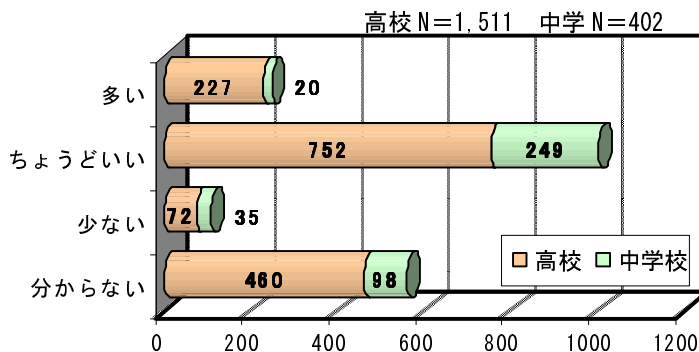
■ 増 ■ 減



■ 増 ■ 減

【問４①】現在の公立高校には、大学科（普通科・総合学科・専門学科）があり、更に専門学科の中に小学科として（農業科，工業科，商業科，家庭科，看護科，福祉科，体育科，国際科）と合計 10 種類の学科がありますが、この学科の数についてどのように思いますか。最も当てはまると思う選択肢を 1 つ選んでください。（有効回答率 99.3%）

■ 高校，中学校教員とも「ちょうどいい」が最も多く，全体の 52.3%であった。次いで，「わからない」という回答が 29.2%であった。



【問４②】前の問で，「１ 多い」と回答した方に伺います。どの学科に課題があると思いますか。また，その理由を記入してください。

■ 「国際科」に課題があるという回答が 24.5%で最も多く，次いで「家政科」が 13.2%であった。また，「専門学科」すべてに課題があるという回答も 8.9%，「総合学科」は 11.7%であった。

国際科

- ・教育のメリットが感じられない。すべての学校が姉妹校提携をすることが国際学科の存在意義をなくしているのではないか

福祉科

- ・それほど専門性があるとは思えない。総合学科で対応してもいいのではないか
- ・専門学校等で本格的に学習した方がよい

家政科

- ・時代のニーズにあっていない。むしろ一般教育課程の中で実習を含めた教科として扱うほうがよいのではないか

体育科

- ・就職，進学等進路の不安定さが否めない
- ・学科ではなく，コース制で対応すべき

看護科

- ・看護系の大学が増えてきており，普通科で学力を身に付けさせて進学させれば良いと考えるから

工業科

- ・積極的に進路選択している生徒の割合が少ない
- ・教員が確保できていない
- ・専門家が少ない

農業科

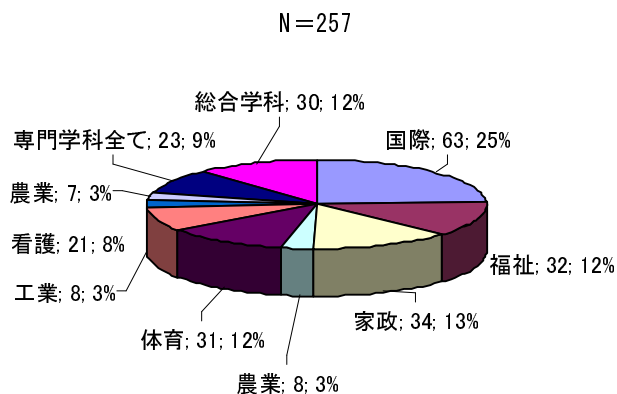
- ・指導者の育成が進んでいない。育成内容を充実すべき
- ・専門学校等で本格的に学習した方がよい
- ・卒業後，その科で学んだことを活かしているのかわからない

専門学科全て

- ・複雑になりすぎて全体に目が行き届いていない
- ・社会ニーズに合っていない
- ・専門学科で生徒募集するのではなく，総合学科で生徒を募集したほうがよい

総合学科

- ・きちんと機能していない。名ばかり。開講されていない授業が多い
- ・学ぶ内容が中途半端
- ・生徒がきちんと科目選択できているのか疑問
- ・時代のニーズに役立っているかという点で課題があると思う
- ・普通科との違いが中学生に伝わっていないと考えるから
- ・学力向上に資する部分が少ない



【問4③】前の問で、「3 少ない」と回答した方に伺います。今後どのような学科が必要だと思いますか。また、その理由を記入してください。

■ 「文化・芸術科」が必要という回答が最も多く、全体の20.0%であった。次いで「情報科」が13.3%であった。

文化・芸術科

- ・日本の伝統芸能を残し、生活をデザインし、自らを表現できる学科を増やし、選択の幅を広げさせたい
- ・これから社会が求めてくる分野だと思うから
- ・私学だけでなく公立も独自なものをたくさん作ると進路の幅が広がるのではないかな
- ・芸術を専門に学ぶには、お金がかかるので、公立高校で実現できれば、経済的な理由で希望を断念する生徒を育てられるから

情報科

- ・今後の社会で必ず中心となる内容の学習ができると思うから
- ・高度な情報通信技術を学べるという

水産科

- ・瀬戸内の海の活用を考えた時、必要である
- ・広島県にない学科だから

農業科

- ・廿日市の生徒で、この学科に行きたくても近くにない
- ・都市部にないから

看護科

- ・中学を出てこの科を選ぶ道も確保しておいてやりたい。早くに気持ちが決まり費用もかからない
- ・高齢化社会で看護や介護の必要性、需要性が高まると思うため

環境科

- ・これから社会が求めてくる分野だと思うから

理数科

- ・広大等と連携して、理数を伸ばし、世界で活躍できる人材を育てるべき
- ・理系の授業が好きで普通科や総合学科では満足できない生徒がいるから

理容美容科

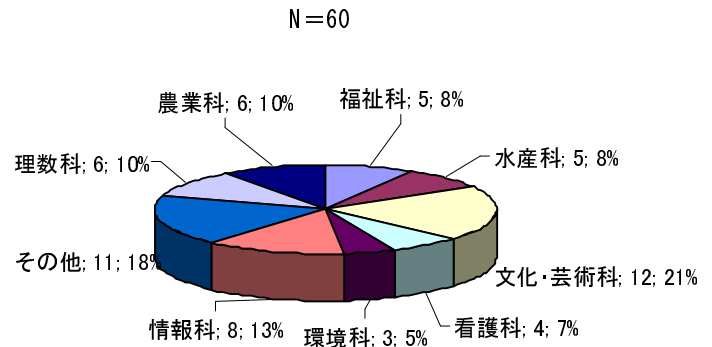
- ・高校卒業して理容・美容へ進学したい生徒が数多くいるから

福祉科

- ・これから先の事を考えたとき大切になっていく職だから
- ・高齢化に対応するため
- ・専門学科にこだわらず、一般教養として福祉を学ぶべきである

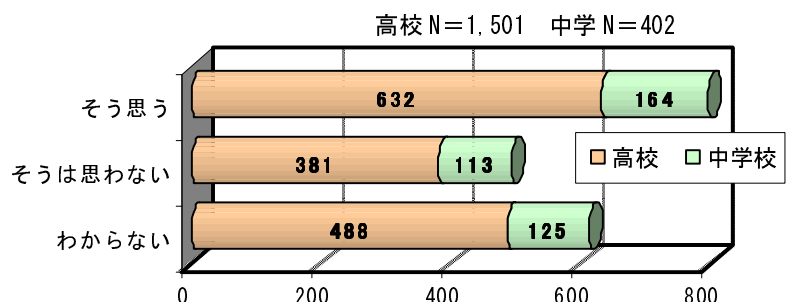
【その他回答があった学科】

- ・林業、サービスマナー、公務員、航空、漁業、体育、防災、建築、コミュニケーション



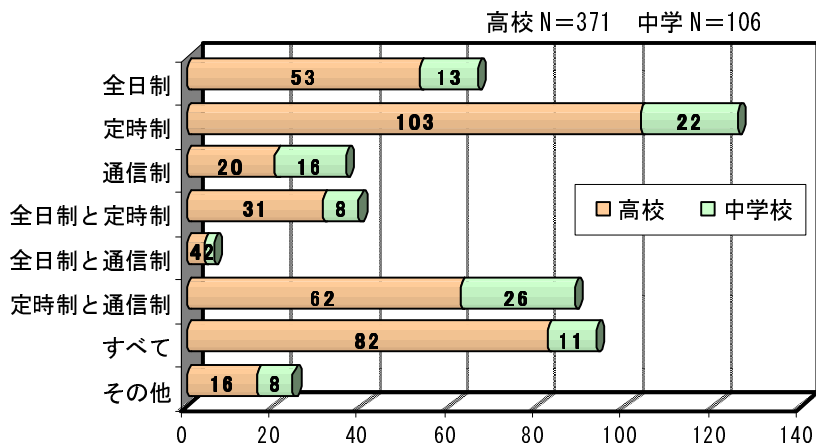
【問5①】現在の、全日制・定時制・通信制課程の制度は、生徒・保護者のニーズに十分対応していると思いますか。最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。(有効回答率98.8%)

■ 高校、中学校の教員とも「そう思う」が最も多く、全体の41.8%であった。また、「そうは思わない」は26.0%であった。



【問5②】前の問で、「2 そうは思わない」と回答した方に伺います。どの課程に課題があると思いますか。最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。(有効回答率 96.6%)

■ 高校教員は「定時制課程」に課題があるという回答が最も多く 27.8%であった。中学校教員は「定時制と通信制」に課題があるという回答が最も多く 24.5%であった。また、「すべて」に課題があるという回答も全体で 19.5%であった。

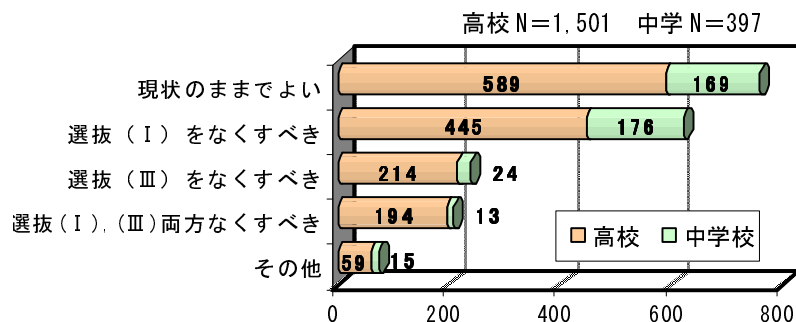


その他 (自由記述の内容)

- ・各科のカリキュラムで実践的な場面を多く設ける必要がある。例) 理数科: 大学との共同研究, 農業科: 野菜工場での栽培, 食物科: 模擬レストラン等
- ・働きながら定時制に通っている生徒が少ない中, 夜間の定時制が本当に必要なのか疑問
- ・公立の通信制などを充実させ生徒の進路変更に対応できるようにすべき
- ・定通センター化する方がよい
- ・送り出す中学校側と受け入れる高校側での説明の仕方, 受け入れ態勢が一致していない気がする
- ・夜間定時は不要。チャレンジスクールをつくったほうが良い
- ・昼間の定時制のニーズが多いと思う。学校にうまく適応できる生徒には大切な受け皿だと思う

【問6】公立高校の現在の入試制度, 選抜(I)・(II)・(III)について, どのように思いますか。最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。(有効回答率 98.5%)

■ 高校, 中学校教員とも, 「現状のままでよい」が最も多く, 全体の 39.9%であった。次いで「選抜(I)をなくすべき」が 32.7%であった。

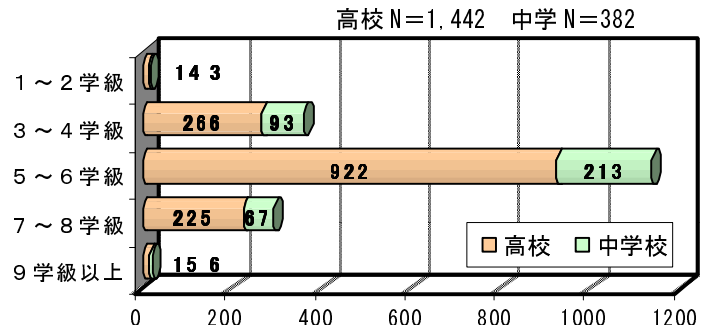


その他 (自由記述の内容)

- ・選抜(I)をなくすか, 継続するなら, 学力をもっと重視して筆記試験等をすべき
- ・トップリーダー校を独自(別日程)の入試とし, 学力向上に力を入れるべき
- ・複雑多岐な制度によって, 時間労力が多くかかるようになっているが, 精度や公平性に何ら達成されるものがない。もっとシンプルにすべき
- ・選抜(I)で不合格の生徒は, 意欲を失いやすい。学力を重視するのなら, 2段階の選抜は必要ない
- ・選抜(I)をなくして, 前期後期入試にすべきである
- ・選抜方法が高校によっては理解できない。・選抜(III)をなくして第2希望まで書けるようにできないか
- ・子ども若者育成支援推進法や子ども若者ビジョンに基づいて, 困難を抱えている子ども若者に対して, 高等学校教育を保証するために, 選抜(III)の後に選抜(IV)(4月実施)を導入すべきである(東京都等で実施している)

【問 7】公立高校の全日制課程の 1 学年当たりの学級数について、望ましい学級数は何学級だと思いますか。最も当てはまると思う選択肢を 1 つ選んでください。またその理由を記入してください。(有効回答率 94.7%)

■ 高校、中学校教諭とも「5～6 学級」が最も多く、全体の 62.2%であった。次いで「3～4 学級」で 19.7%であった。一方、望ましい学級数は、その学校の所在する地域で異なり一概に言えないという意見も多くあった。



理由

【1～2 学級】

- ・少人数にはそれなりのよさとニーズがある
- ・少人数の方が、より生徒と密接な関わりがもてる。学級数が多すぎると生徒指導上の問題が多発したときに收拾がつかなくなる可能性がある
- ・きめ細かい指導ができる。生徒の個や家庭状況を把握しやすく、丁寧な対応ができる

【3～4 学級】

- ・大きくなりすぎると、数的に対応できていないことが出てくる。教員集団も大きくなり、連携もとれなくなる
- ・生徒一人一人に細かな対応をしようと思ったら、4 学級程度が妥当ではないか

【5～6 学級】

- ・今までの経験から、6 クラスが生徒を把握する限界である。6 クラスあれば行事や部活も活性化する
- ・行事等にはある程度の大きさの学校規模が必要だが、きめ細かな指導を行うためには、中規模までが望ましい
- ・学級数が多くなると様々な面で横の連携がとりにくくなるため。ただ、学級数よりも 1 クラスの人数設定の方が重要であると思う

【7～8 学級】

- ・教員数のバランスが最適である
- ・1 学年 3 学級以下の学校は統合すべき
- ・行事を通じて人間関係を学ぶためには少人数では効果が薄い。集団内における自主抑制などを学ばせる必要あり
- ・多くの生徒の中でお互いに切磋琢磨できる環境を作り上げるためには 7～8 学級ぐらいが妥当と考えたため

【9 学級以上】

- ・各学級数において一長一短あると思うが、数が多いことで管理職が示すビジョンに対して、ゆるやかにベクトルを向けることができると考える。少数だと方向性の舵取りが難しくなると思われる

【その他の意見】

- ・クラス数は偶数にすべきだと思う ・学級数ありきで考えるべきではない
- ・その地域や学校の特色によって望ましい学級数は変わってくるはず、平均、一律の話ではないと思う
- ・地域性によってそれぞれ多様であるべき
- ・その地域で子ども達を受け入れるのに、一律的に「ふさわしい」かどうか規模を考えるのはおかしい
- ・1 学級を 30 人の定員で考えるべきだと思う

【問 8】これからの時代に対応するため、今後、どのような高校が必要だと思いますか。該当があれば、記入してください。

【多数あった意見】

- ・ 1 学級 20～25 人程度にし、教員数をしっかり確保する。一人一人の生徒とじっくり向き合い指導できる高校が必要
- ・ もっと教育予算を増やし、人員、設備が充実した学校が必要
- ・ 学校、教員の裁量拡大
- ・ 全日制を退学した生徒の受け皿的普通科高校（午前中や午後のみ等々）が必要
- ・ 社会に出たときに必要となる常識やマナー、厳しさが卒業前までに身に付けられるよう全校あげて取り組める学校
- ・ 単位制全日制普通科高校
- ・ 学力の定着しない生徒は安易に進級・卒業させるべきでないという高校
- ・ 中山間部の高校、小規模校を大切に。つまりどの地域に住んでいても多様な充実した高校教育が受けられるように整備すべきだ
- ・ 新しいタイプの学校が 1 つ 2 つできるよりは、既存の学校の教育環境を整える（設備のよしあし、新旧など）方が効果があると思う。中学生は学校の教育内容と同等以上に学校の設備を重視している傾向を感じる
- ・ 学校の基本的施設、インフラ、3～5 年ごとの機器の更新など、教育投資が不足している
- ・ どの高校も地元中学校からの進学者が多い。地域から期待・信頼される高校
- ・ 特別支援学校と高校の間に位置する、グレーゾーンの生徒に対応するような学校。基礎基本と就労支援に特化した学校が必要ではないか
- ・ 公立のフリースクール。障害者手帳を持たない生徒への特別支援学校
- ・ 1 年次に様々な体験をして、2、3 年次に学科を専攻できるような高校があれば良いと思う。現在の専門学科は学科単位で入試を受けるが、それを学校単位で行い、1 年次は全ての学科の内容を学ぶことができれば面白いと思う

【特徴的な意見】

- ・ クラブ活動を切り離し、社会（地域）活動として指導者に託すシステムを導入し、教職員を教授職とスポーツ指導職に分ける
- ・ 社会がグローバル化しているのに、高校は旧態依然としている。ALT だけではなく、他の教科にも外国人の教員を入れるなど、教育の国際化を図るべきだと考える
- ・ 臨採のみで、取り組まなければならない教科はあってはならないと思う。高校は専門性にもっと責任がとれる体制がとられるべきだと考える
- ・ 小中学校を経験した者から見ると、著しく教員の連携が低いので、チームとして生徒をサポートできていないことは大問題ではないか
- ・ ALT の数を見直すべき。各学校に 1 人 ALT が月から金まで常駐されているようにして英語力が向上する高校を目指すべき
- ・ 飛び級の積極的導入による個の伸長を図るとともに、きめ細かい体制による全体のレベルアップを目指す高校
- ・ インターナショナルスクールのように外国語教育に特化した高校
- ・ 日本で就労する外国人が増えているので、外国人をもっと多く受入れた学校（日本人と外国人が日常的に交流できる）
- ・ 全寮制で特性のある学校
- ・ 学力はもちろん必要だと思うが、体験的な授業もバランスよく取り入れる学校が必要だと思う
- ・ 専門学科においては、公共の研究機関（大学等も含む）などと連携できる高校が必要である
- ・ 中高一貫は私学任せ、真に公立が果たす役割があるはずである
- ・ 入学校と卒業校が本人の進路等で異なるケースがあっても良いのでは
- ・ 民間の通信制学校にこれだけたくさんの生徒が登校、転校している現状をもっと分析し、公立の学校でそれをもっと受け入れるべきだと考える
- ・ 既存の学校からモデル校として、有識者を集めた学校運営協議会の在り方の研究とかを推進していくことも必要がある。学校運営についてのプレーンを各校長が人脈としてもっていれば別だが学校評議委員とか高大連携が形式的になっているのではないか
- ・ 学校 6 日制が良いと思う。（小から高まで）ワークシェアリングを考えていく。学校現場を考えながらクラスの少ない高校は定員を増やしていく方が良いと思う